

創部: サイズ DESIGN

停滞

算出した創サイズが
前回と不変である例

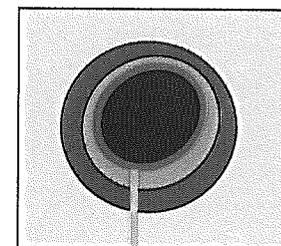
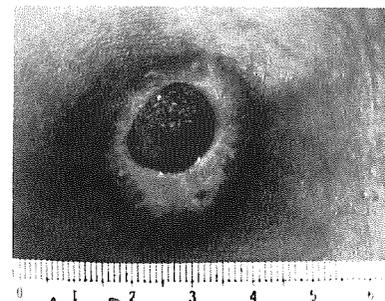
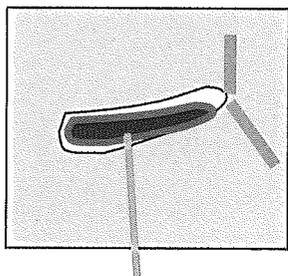
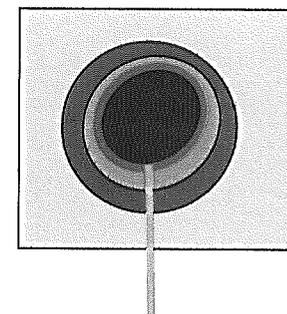
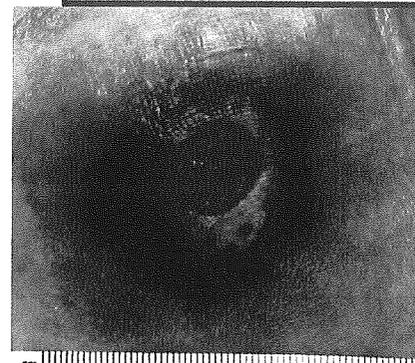
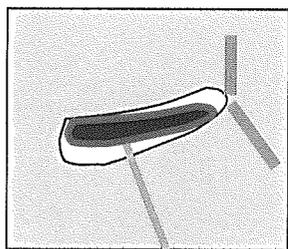
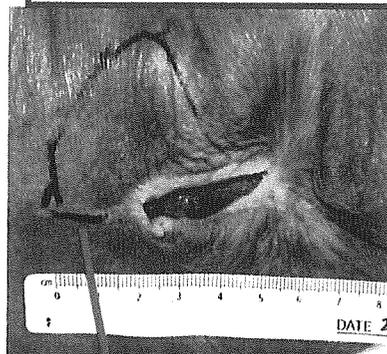
肥厚・浸軟

創縁が厚くふやけている例

肥厚・乾燥

創縁が厚く乾燥している例

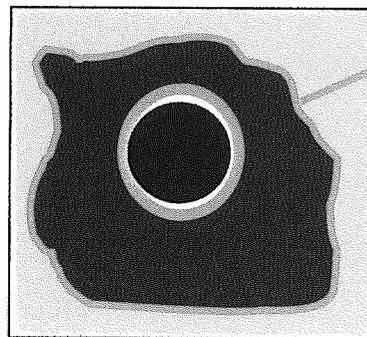
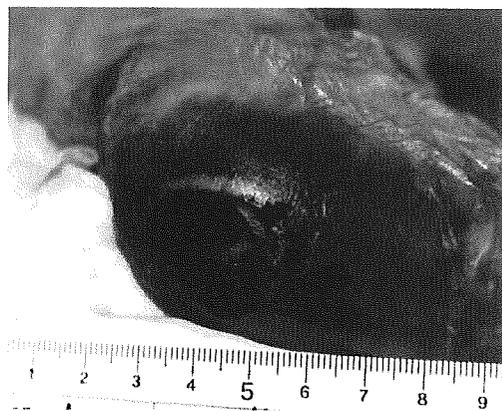
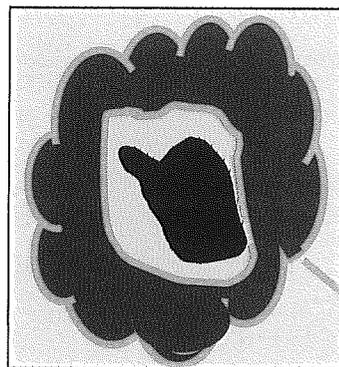
時間経過



創部:感染 DESIGN

発赤，腫脹，熱感，（疼痛）

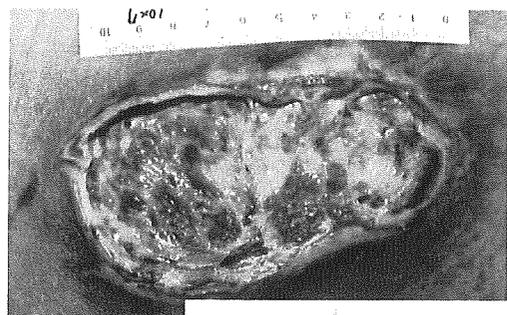
創周囲が赤く熱感があり、腫れている
また創部を圧迫すると浮遊感がある例



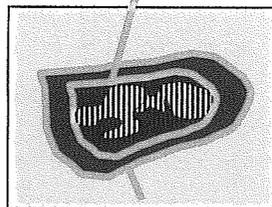
発赤、腫脹、壊死部分圧迫
するとブヨブヨし、浸出液貯留

膿性浸出液

粘度が高く、ベージュ、黄色、緑色の浸出液を認め、かつ悪臭を伴う例
創全面ばかりではなく、局所のみの場合もある



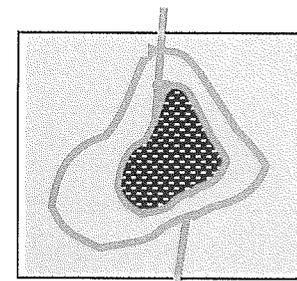
壊死組織ほぼ除去



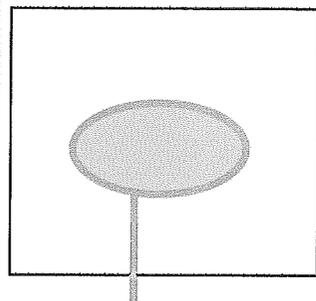
創周囲が発赤、腫脹



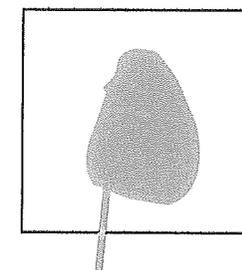
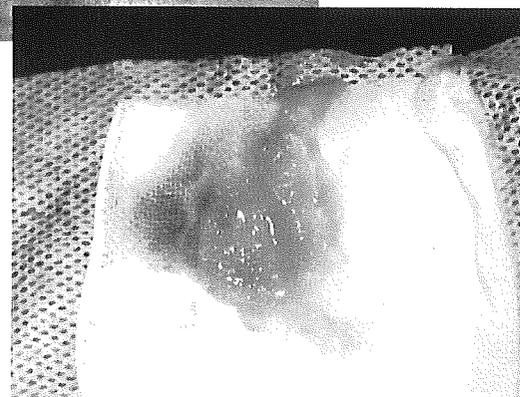
創底網目状の壊死組織



創周囲には発赤、腫脹なし



ガーゼに付着した
膿性浸出液

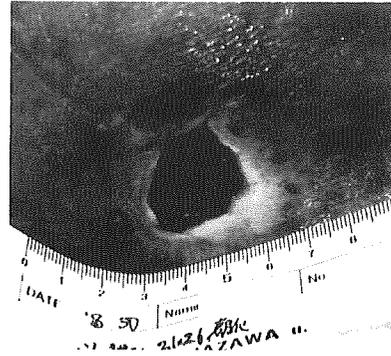


ガーゼに付着した
膿性浸出液
緑膿菌が検出され、特有の臭い
あり

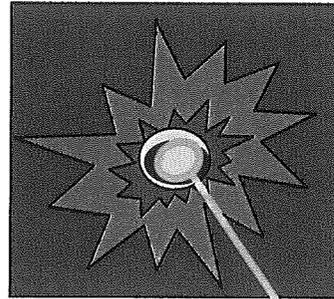
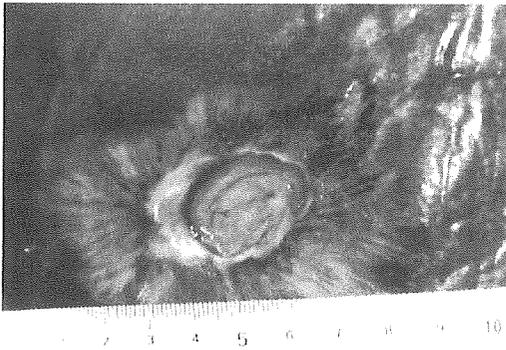
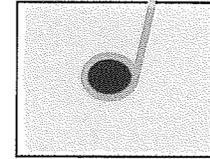
全面不良肉芽

創底の肉芽組織の色が全面鮮紅色ではない例

全面鮮紅色



良好な肉芽

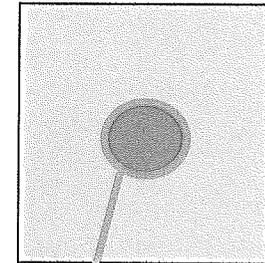


不良肉芽

肉芽は浮腫でピンク色



写真上の黒線は
ポケットの辺縁を
示す

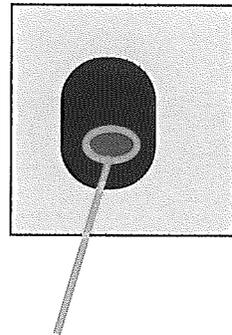
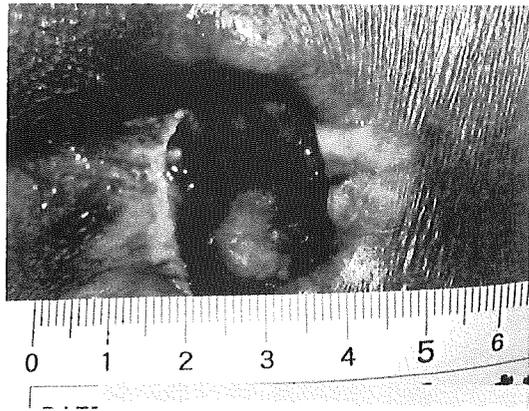


不良肉芽

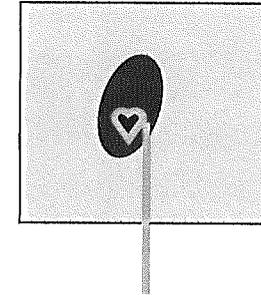
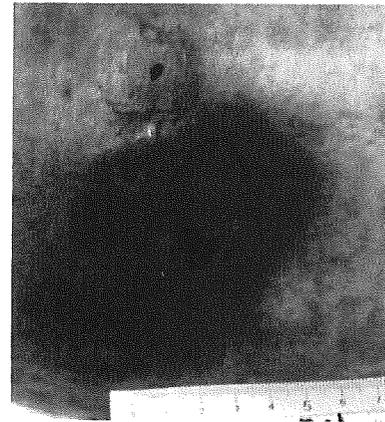
肉芽ピンク色
創縁は浸軟

一部不良肉芽

創底の肉芽組織の色が一部でも鮮紅色ではない例



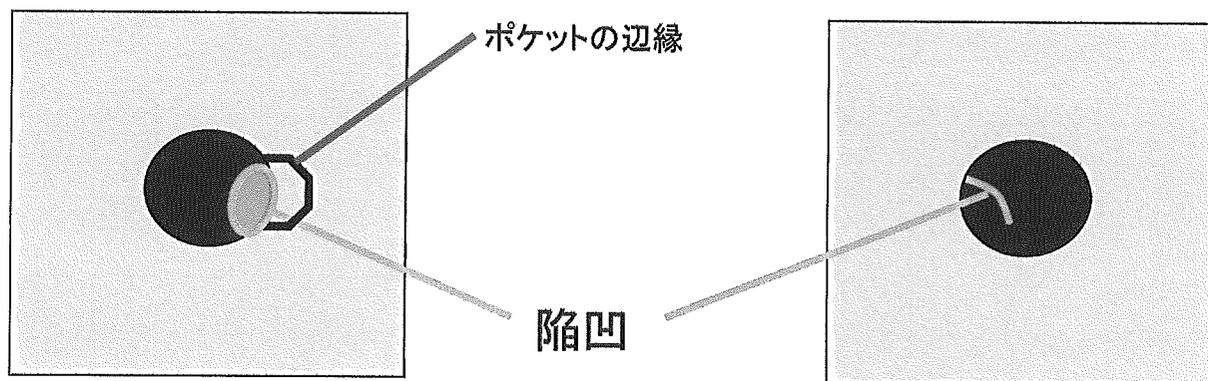
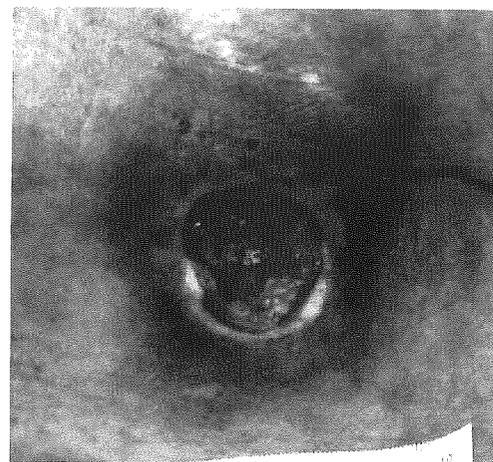
良性肉芽の中にピンク色の
不良肉芽



良性肉芽の中に黒色の部分がある

陥凹

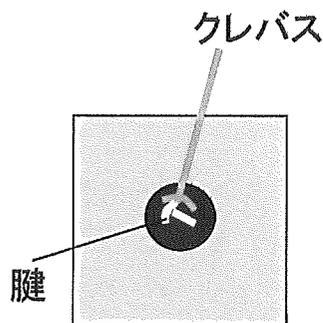
肉芽の高さが創縁付近で一部でも低い部分がある例



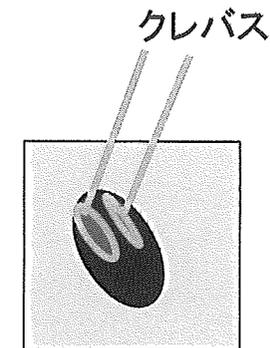
スプーンでえぐったような肉芽の陥凹

クレバス

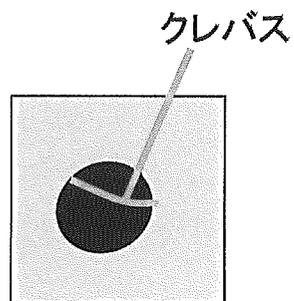
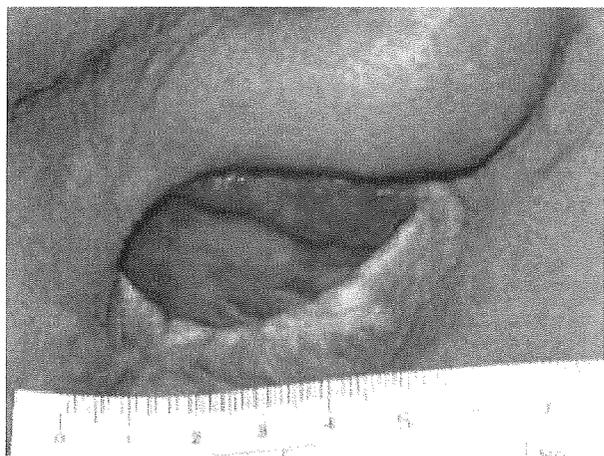
肉芽にクレバスのある例



臍の上方に彫刻刀で削ったような肉芽のクレバス



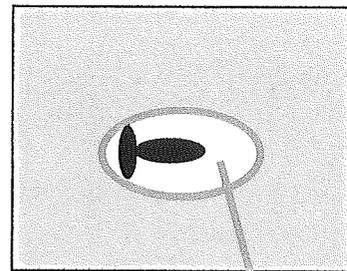
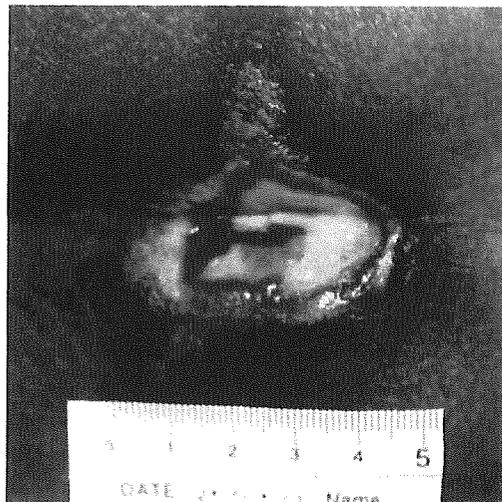
腸骨を境に左右に深いクレバス



上方の肉芽は良好な肉芽の色を呈し膨隆
下方はややピンク色の不良肉芽で、境界部にクレバス

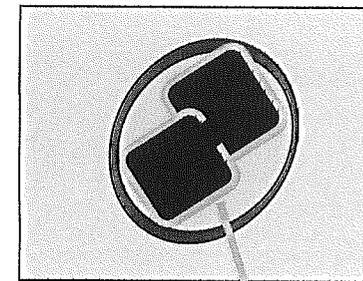
乾燥壊死組織

硬く厚く密着した黄色または黒色の壊死組織がある例



黄色壊死

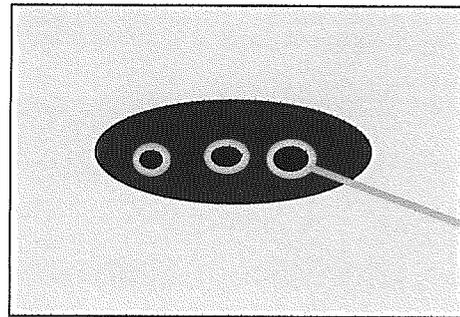
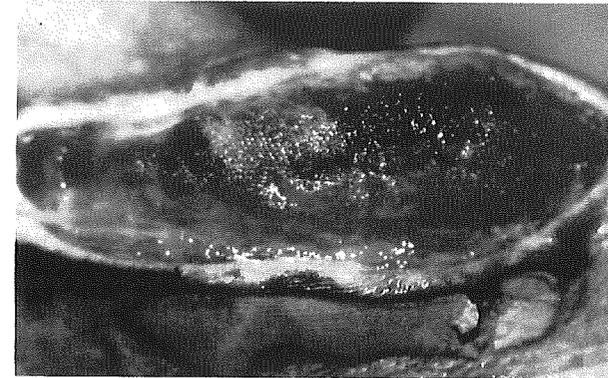
部分層損傷の黄色壊死



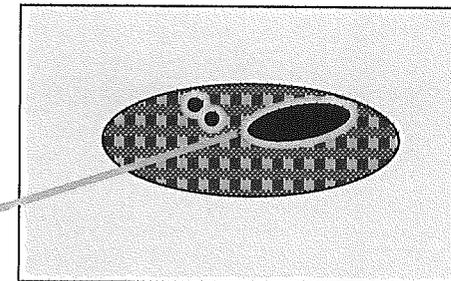
創面全面に黒色の硬い壊死

柔らかい壊死組織：黒色壊死

黒色のやわらかい壊死組織がある例



黒色の壊死 骨突起に一致



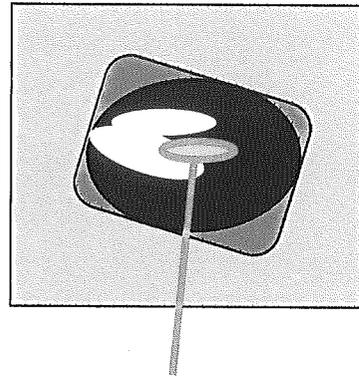
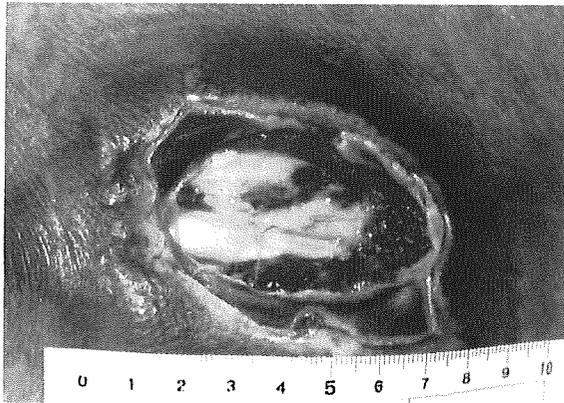
骨突出部位に黒色壊死組織
肉芽にはガーゼの網目

黒色壊死

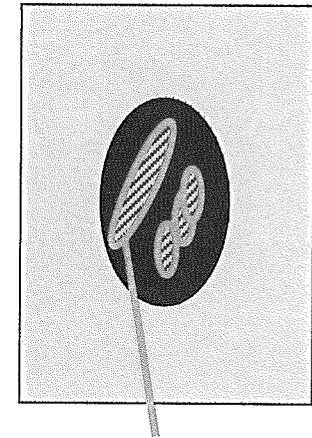
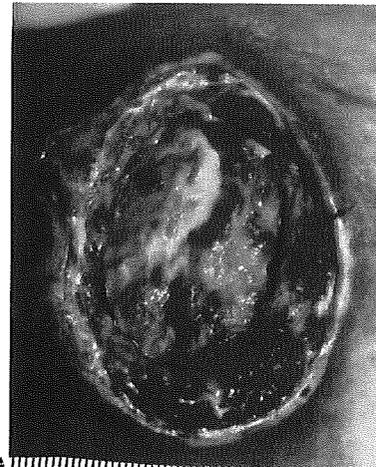
創部：壊死組織 DESIGN

柔らかい壊死組織：黄色壊死

黄色のやわらかい壊死組織 (slough:スラフ) がある例



強固に密着した腱の壊死組織

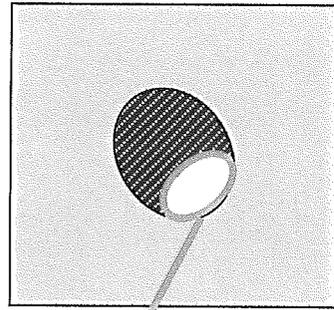
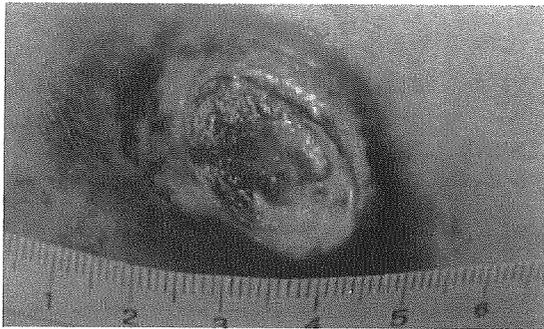


遊離した黄色壊死

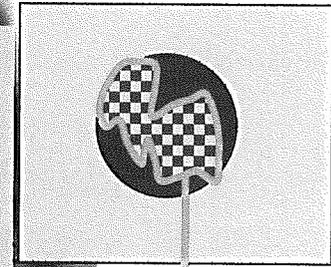
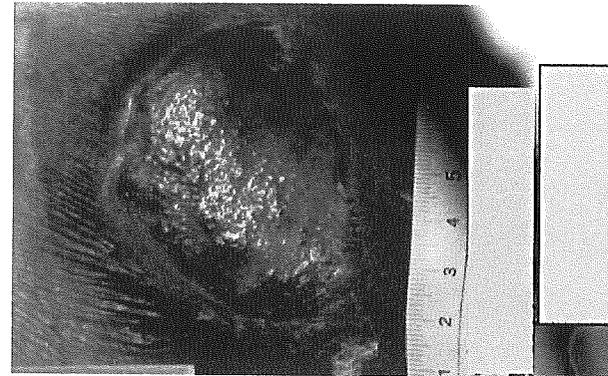
創部：壊死組織 DESIGN

柔らかい壊死組織：膜様壊死

創底の肉芽がわかるくらいに薄く壊死組織がある例



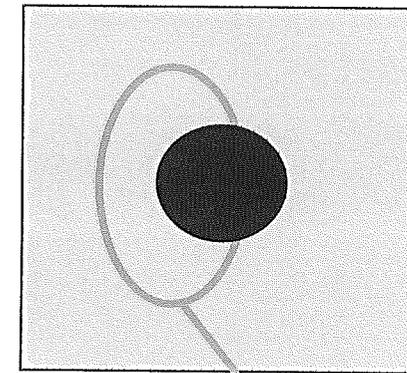
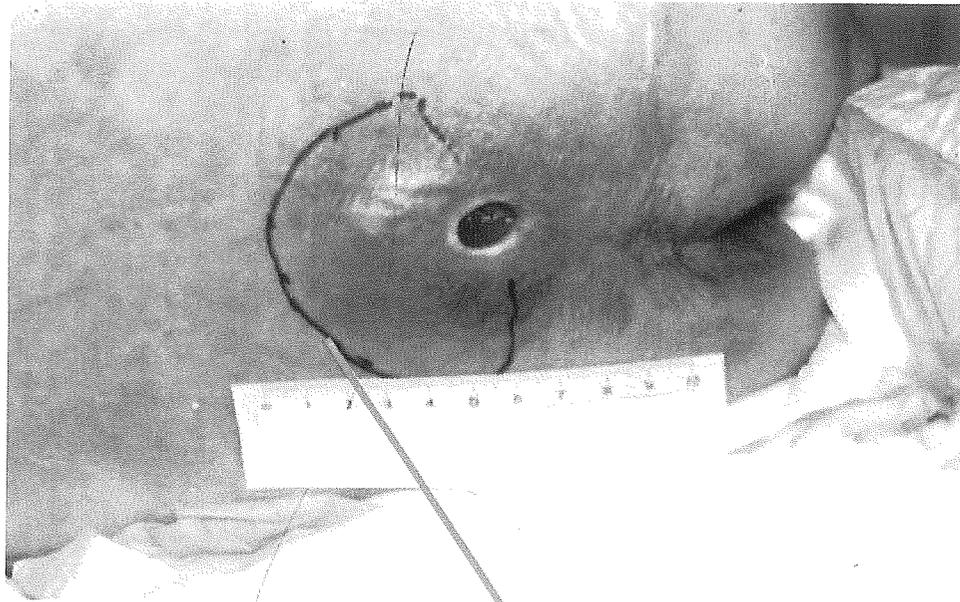
肉芽の上に薄い膜様の壊死



薄い網目膜様の白色壊死

一方向

空洞が一方向にある例



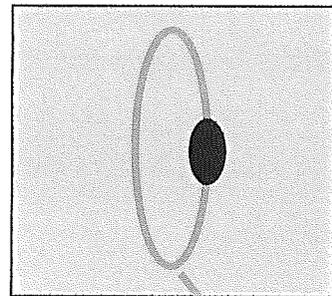
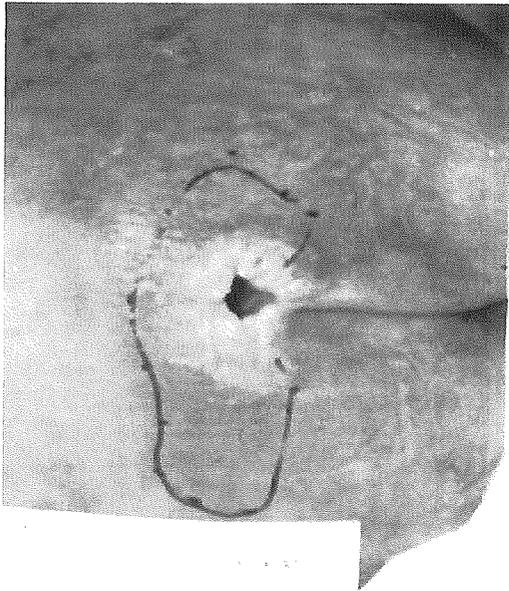
ポケット

写真上の黒線はポケットの辺縁を示す

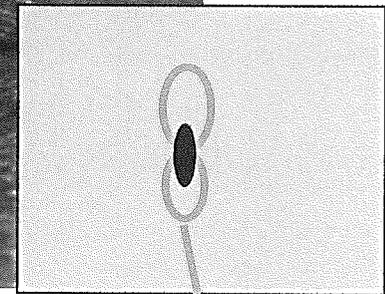
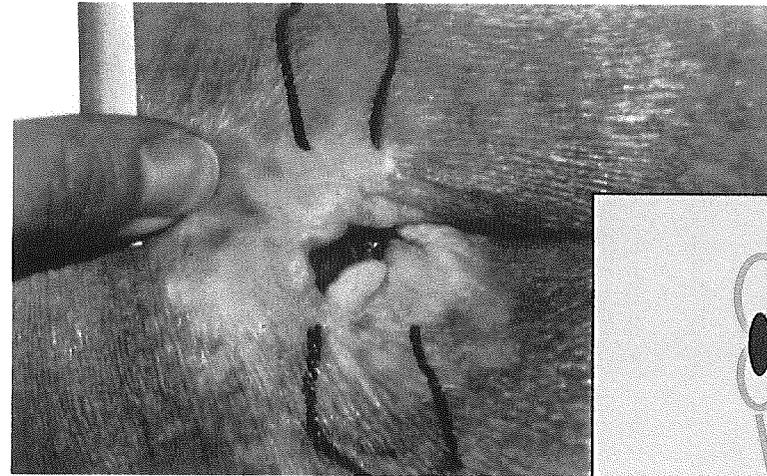
創部:ポケット DESIGN—P

左右

空洞が体軸に対し左右にある例



ポケット

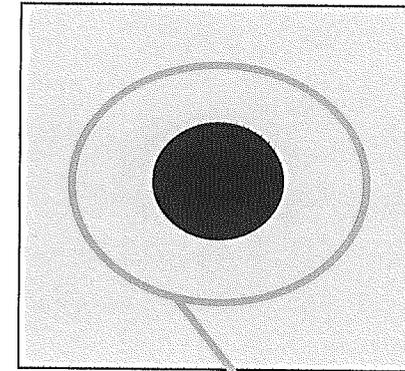
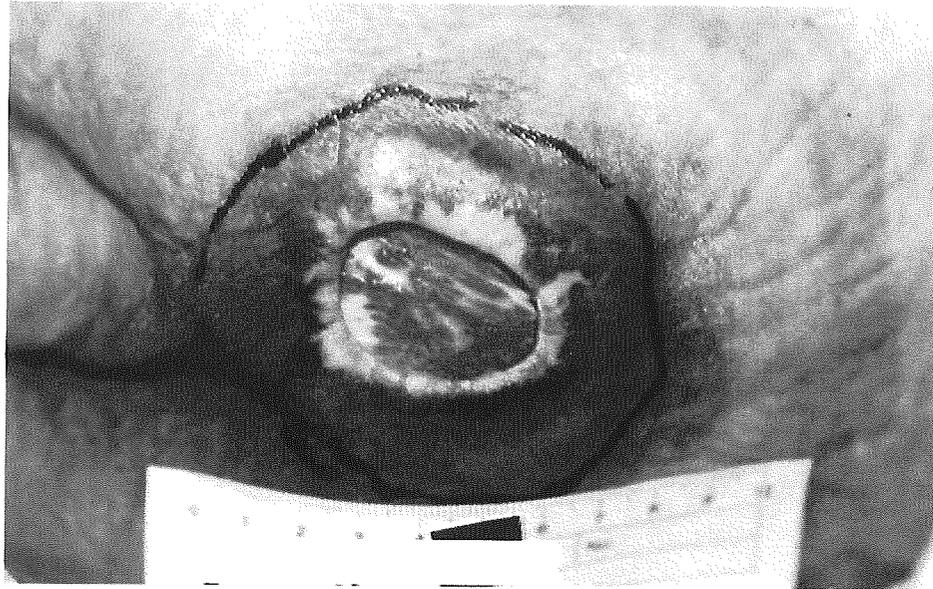


ポケット

創部:ポケット DESIGN—P

全周

空洞が創縁全体にある例

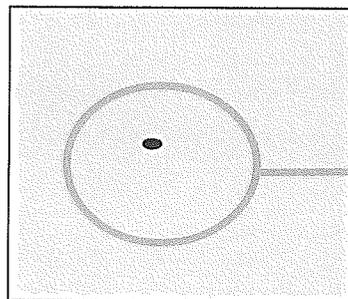
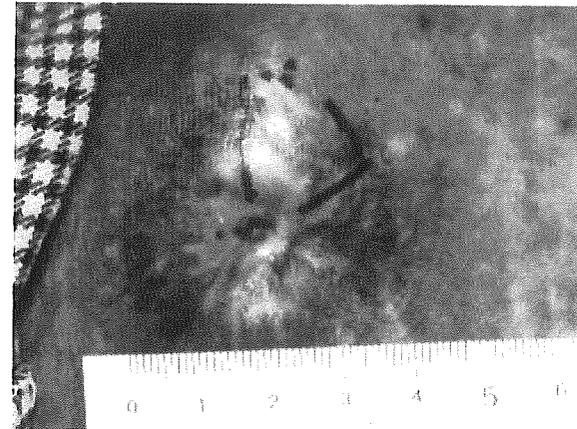
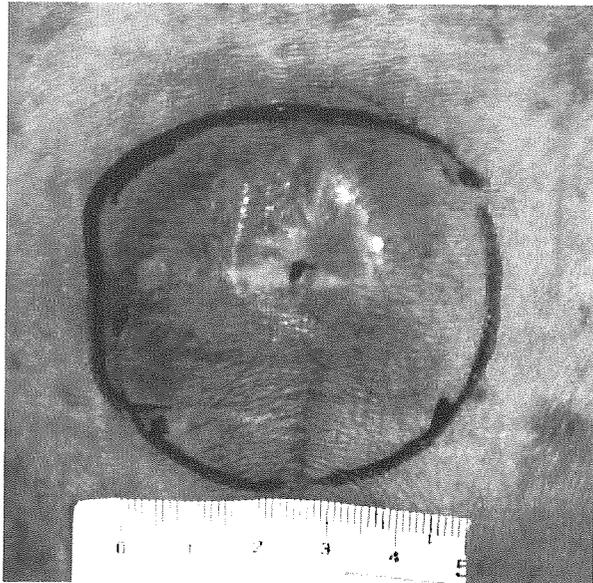


ポケット

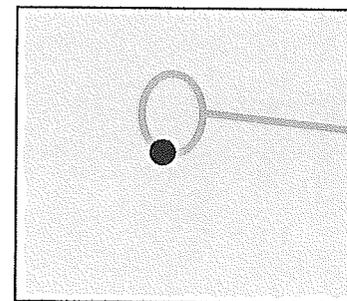
創部:ポケット DESIGN—P

ピンホール

創口は小さく針穴のようになるが、空洞は残存した例



ポケット



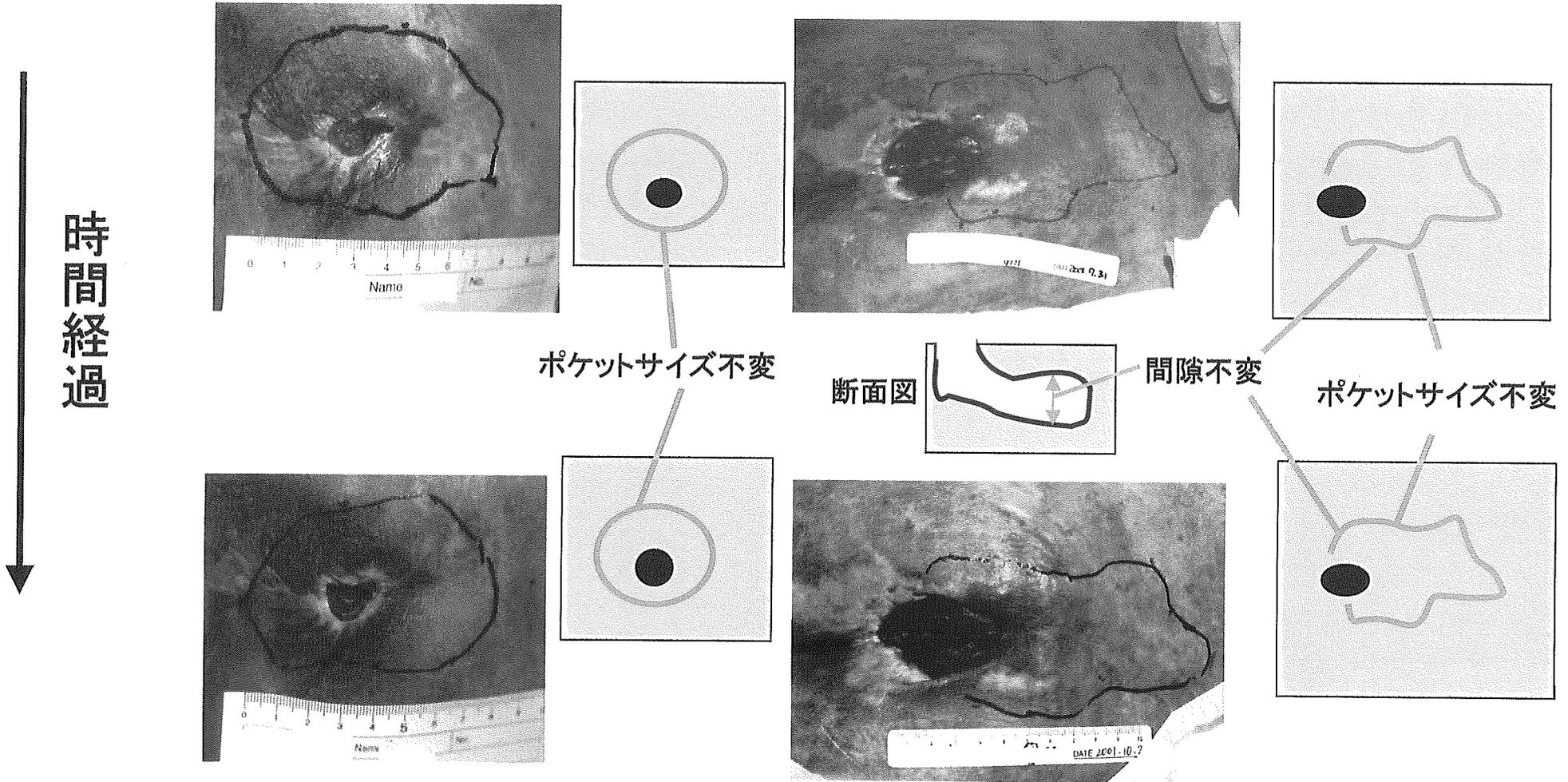
ポケット

創部:ポケット DESIGN—P

停滞

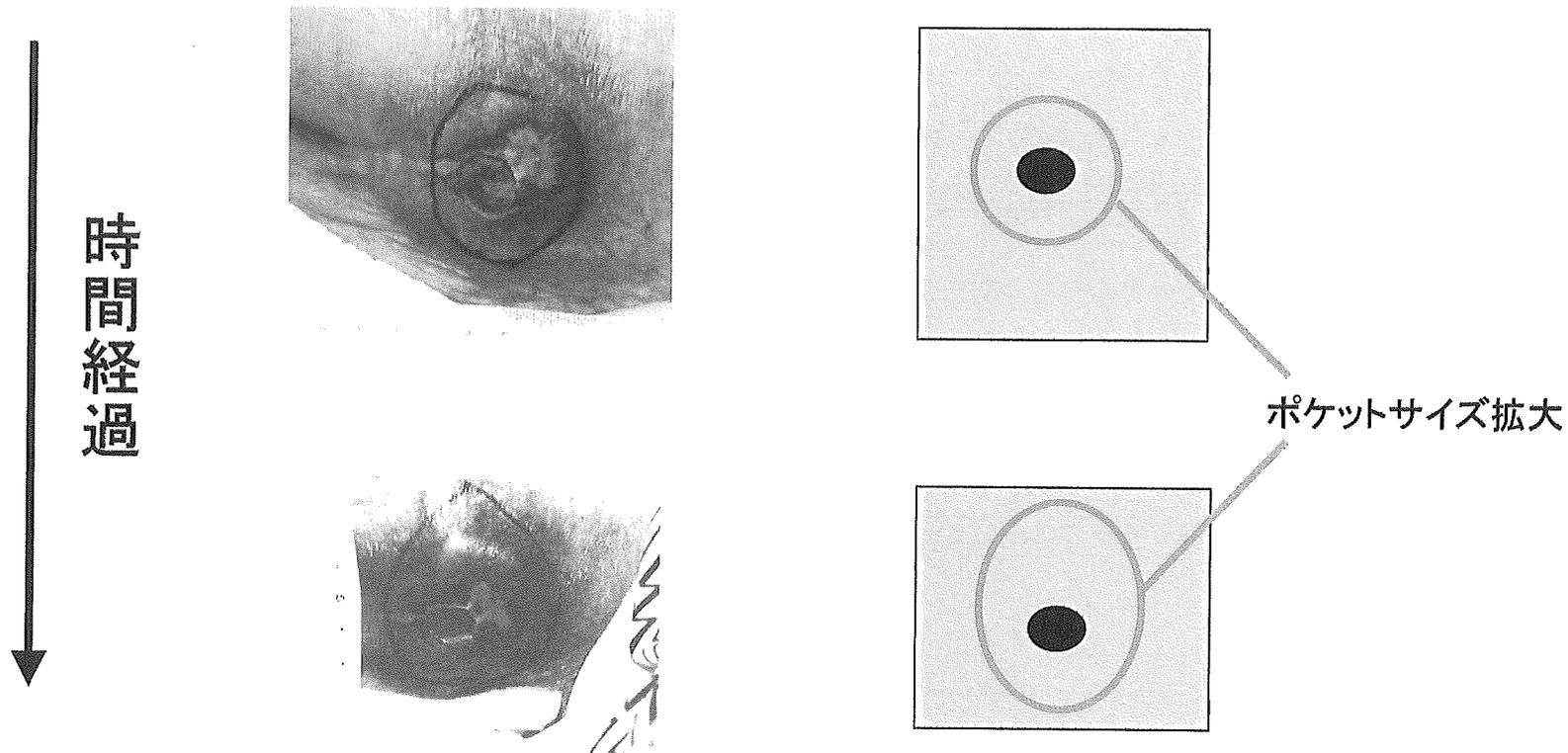
ポケットサイズ
ポケットを含めた損傷の範囲を測定
長径(cm)×長径と直交する最大径(cm)
- 創サイズ

前回と比較し空洞の合計が不変、あるいは空洞の間隙が不変である例



拡大 深くなる

前回と比較しポケットのサイズが拡大、あるいは空洞の間隙が大きくなる例



褥瘡ケア用 創部アセスメントツール

平成14年4月2日 初版発行

主任研究者 真田 弘美 (金沢大学医学部教授)

分担研究者 大浦 武彦 (恵翔会グループ副会長)

阿曾 洋子 (大阪大学医学部教授)

徳永 恵子 (宮城大学看護学部教授)

田中マキ子 (山口県立大学看護学部助教授)

廣瀬 秀行 (国立身体障害者リハビリテーション
センター研究所高齢障害福祉機器研究室長)

宮地 良樹 (京都大学大学院医学研究科教授)

森口 隆彦 (川崎医科大学教授)

平成13年度研究協力者

須釜 淳子 (金沢大学医学部保健学科 助教授)

紺家千津子 (同 助手)

大桑麻由美 (同 助手)

北川 敦子 (同 助手)

北山 幸枝 (金沢大学大学院医学系研究科)

坂尾 雅子 (同)

藤本由美子 (同)

青木 和恵 (同)

表 志津子 (同)

越村 洵子 (同)

佐藤 文 (同)

田中 愛 (同)

玉井 奈緒 (同)

田端 恵子 (医療法人社団法人浅ノ川 千木病院 看護部長)